広告事業譲受についての補足説明資料

株式会社シャノン

東証マザーズ：3976

2021年4月30日

目次

1. 広告事業譲受の3つの目的
2. 譲受事業の内容
3. シャノン既存事業との相乗効果
4. 決算に対する影響
5. テクノロジーの変化への懸念について

SHANON
Marketing is Science

Copyright © SHANON Inc. All rights reserved.

1. 広告事業譲受の３つの目的

① 成長戦略の推進

② 集客に対する広告という解決策の提示

③ MAとDSPの融合による新サービスの開発

SHANON
Marketing is Science

Copyright © SHANON Inc. All rights reserved.

①成長戦略の推進

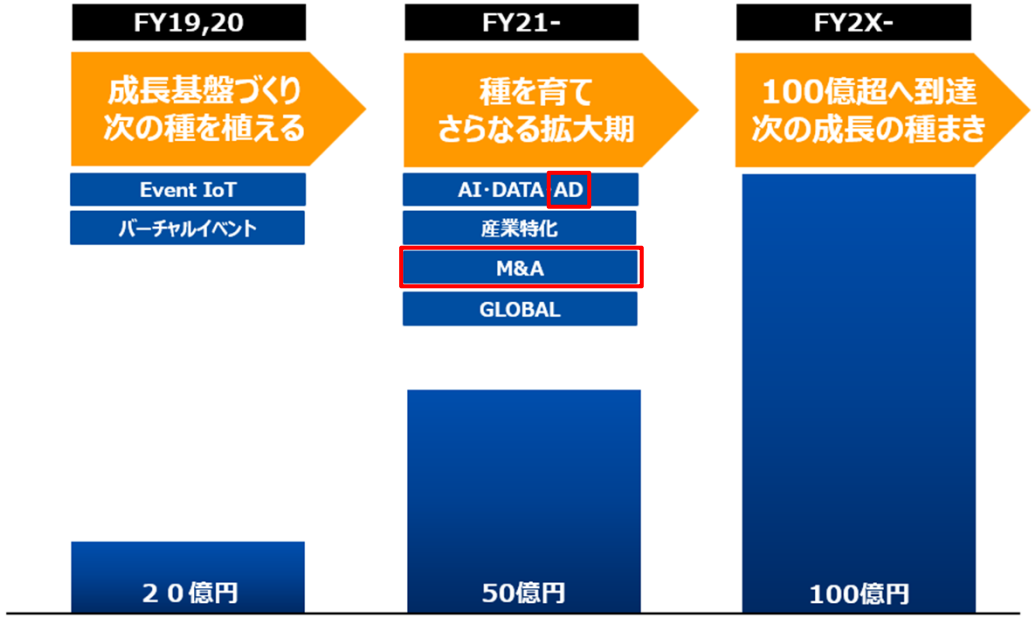
決算補足説明資料でこれまでにご説明させていただいている、成長戦略・中期計画の推進として、広告領域にサービスを拡大してまいります。

成長戦略とその進捗

- マーケティングオートメーション市場への積極投資
- イベントマーケティングへの投資
- 販売パートナー戦略の推進
- M&A
- ソリューション新領域の拡大（広告、EC）
- 新テクノロジーＡＩ活用サービスの展開
- グローバル市場へのチャレンジ

中期計画

● 売上高100億円へのマイルストーンとして売上高50億円の目標に向けた中期計画を推進



SHANON Marketing is Science
Copyright © SHANON Inc. All rights reserved.

②集客に対する広告という解決策の提示

集客（デジタル領域におけるリードの獲得）に効果的な機能として、シャノンでは『WEBパーソナライズ機能』を既にリリースして対応しておりますが、集客をより効果的に実現する手段としての広告をお客様（シャノンの既存顧客を含む）に提供することで、一層の顧客獲得支援が可能になると考えております。



Copyright © SHANON Inc. All rights reserved.

③MAとDSPの融合による新サービスの開発

マーケティングオートメーション（MA)とDSP（Demand Side Platform）を組み合わせることで、これまで市場に存在しなかった新しい広告サービスを開発することが可能になると考えており、積極的なサービス開発につとめ、新しい価値の創造と提供を実現してまいります。

SHANON MARKETING PLATFORM

×

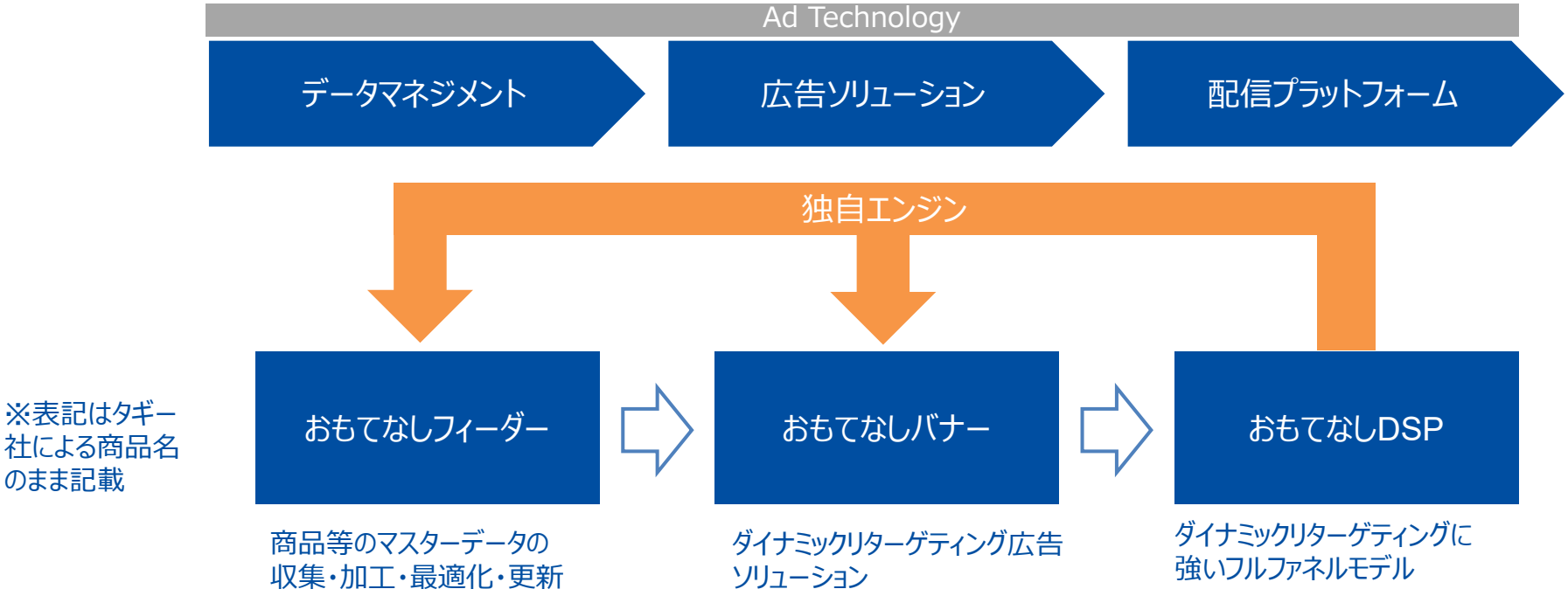
DSP

Ad Technology

Copyright © SHANON Inc. All rights reserved.

2. 譲受事業の内容

譲受事業の内容は以下の領域全体になります。独自技術を活用したデータマネジメントサービスからダイナミックバナーソリューション、広告配信エンジンとしてのDSPまでトータルにカバーしたデジタル広告事業となっています。



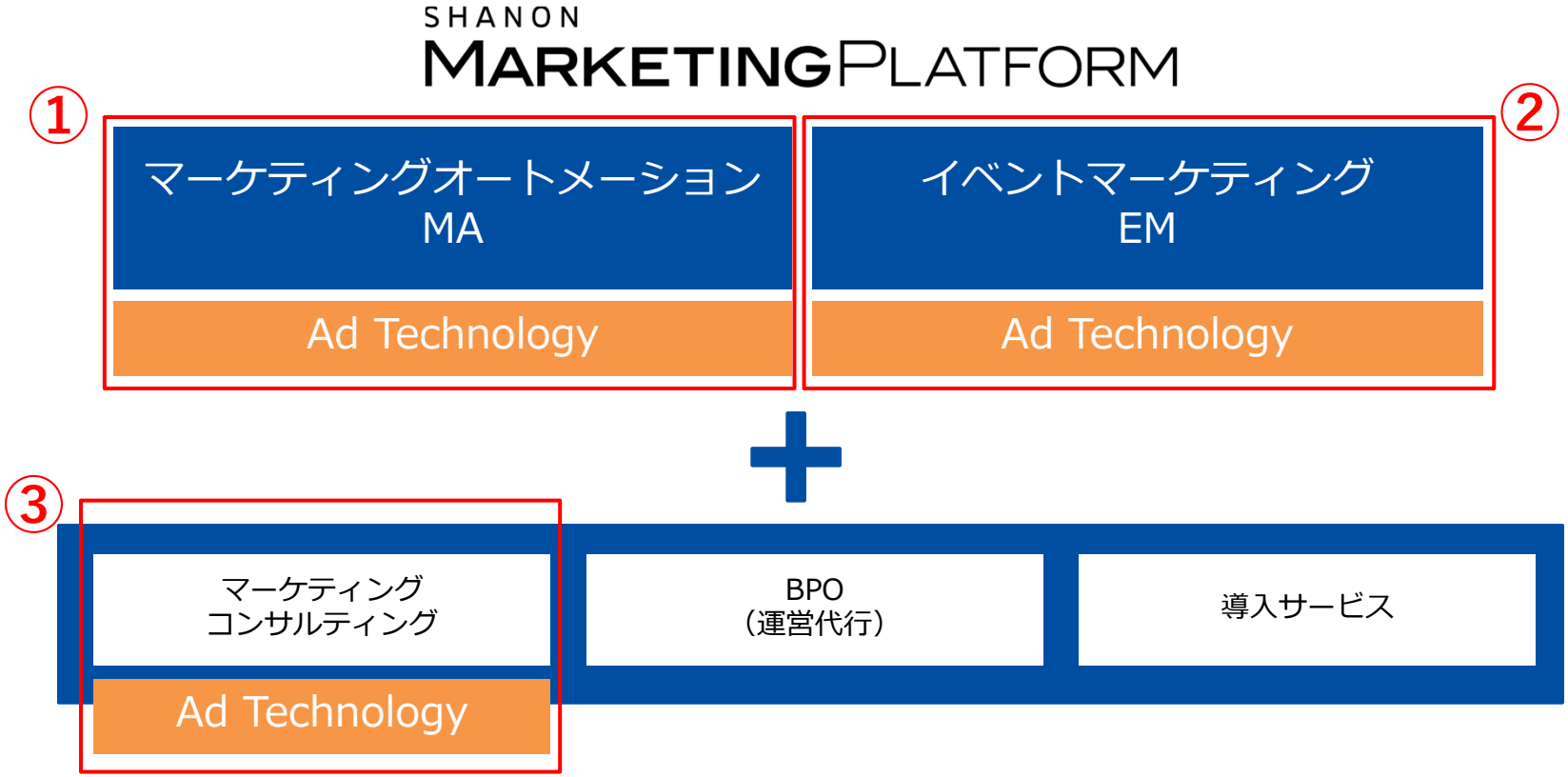
※上記事業に関連して、国内特許「おもてなしエンジン」（言語セマンティック解析技術）特許第4637969号、「JIZAIエンジン」（Webデータ活用最適化技術）特許第4870809号および特許第4901985号、および米国特許（US Patent 8812505 B2）を取得済み。

SHANON Marketing is Science

Copyright © SHANON Inc. All rights reserved.

3. シャノン既存事業との相乗効果

①～③の領域それぞれで、広告を加えることで新しいソリューションを創出することが可能になり、それぞれの事業領域で相乗効果を発揮することが期待できます。



Copyright © SHANON Inc. All rights reserved.

4. 決算に対する影響

現時点では、本件による当社連結業績に与える影響につきましては軽微であると見込んでおりますが、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

今後は、ここまでの説明のように、新しいソリューションやサービスの創出によって、広告領域の事業を売上として取り込むべく、積極的に新しい価値の創造と提供を進めてまいります。

SHANON
Marketing is Science

Copyright © SHANON Inc. All rights reserved.

5. テクノロジーの変化への懸念

サードパーティクッキーについて広告領域での利用をやめていこうという業界全体での動きがあり、グーグル社は既にその方針を発表しており、RTB(Real-Time Bidding)市場では影響が懸念されていました。

このような変化について、業界の動向や、技術対応について事前に検討をしてまいりましたが、技術的には従来と変わる部分があるものの大きなマイナス影響はないと判断し、この変化をむしろ機会として捉え、今回の事業譲受を契機にシャノンでも広告事業を開始することにいたしました。

※各テクノロジーの詳細な紹介はここでは致しません。

SHANON
Marketing is Science

Copyright © SHANON Inc. All rights reserved.

将来の見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料及び情報は、いわゆる「見通し情報（forward-looking- statements）」 を含みます。将来の見通しに関する記述は、現在入手可能な情報に基づく当社または当社の経営陣の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。また、今後の当社事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、これらの記述または仮定は、将来実現しない可能性があります。

- これらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動等、一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

- 投資判断を行う際は、必ず弊社が開示している資料をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断において行っていただきますよう、お願い致します。

SHANON
Marketing is Science

Copyright © SHANON Inc. All rights reserved.